

指定管理者モニタリング評価結果報告書

【令和5年度分】

施設概要	名称	福津市複合文化センター
	所在地	福津市津屋崎1丁目7番2号
	設置条例	福津市複合文化センター条例
指定管理者	名称	福津市複合文化センター共同企業体
	代表者	代表企業 株式会社日比谷花壇 宮島浩彰
	所在地	福岡市博多区博多駅南1-9-8 ケイアイビル1階
	指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
所管	部課名	福津市 教育部 郷育推進課 スポーツ文化振興係
	評価期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

◎モニタリング項目別の総合評価コメント

I 業務運営状況(運営状況・利用状況・収支状況)	
【運営状況】	開館日数・開館時間共に目標値どおりとなった。
【利用状況】	全ての項目で目標値を上回る実績となった。特に毎年課題であったホール利用者数は、目標値を大きく上回っており、ホール稼働率アップへの取り組みの効果が現れている。
【収支状況】	利用料収入は全ての項目で目標値を大きく上回ることができた。自主事業収入が目標値に届いていないことが課題となる。また、燃料価格の高騰による電気料金の値上げが影響し、維持管理費が予算超過となった。今後も値上がりが見込まれるため対応が必要となる。
II 業務履行状況(基本的事項・執行体制・個人情報保護・緊急時対策等)	
【基本的事項】	法令等の遵守や平等利用等について適正に業務履行がなされている。特に地域との連携や共働という面において、近隣小中学校や地域団体との共同作業、市内在住アーティストとのコラボレーション事業など積極的な取り組みがなされている。
【執行体制】	適正な人員配置や関係各課等との密な連絡調整等、組織全体で管理運営にあたる体制が構築されている。従事者の資質・能力向上を図る研修に関しても計画通り実施されている。
【個人情報保護】	個人情報の管理が適切に行われている。研修に関しても、計画通り実施されている。
【緊急時対策】	緊急連絡網が整備されており、緊急時の対応や関係各課への報告が速やかに行われている。避難訓練の実施も計画通り行われている。施設内での事故発生時は、救急要請や警察への連絡が適切に行われている。
III 維持管理状況(施設設備の保守点検・備品管理・清掃・警備等)	
仕様書に基づき、法令基準に定められた保守点検や清掃が、適正に実施されている。設備に不具合が発生した場合は、即座に状況把握の上で報告が行われ、協議でも複数の選択肢を提示し、利用者の安全性・利便性を維持するための迅速な対応がなされている。	
IV サービス向上への取組状況(運営全般・利用者サービスへの取組)	
ホームページのリニューアルやSNS、チラシの活用で施設利用、イベントの周知・集客に繋げている。歴史資料館ではオンラインで歴史資料館や古墳群を視聴できるサイトを開設し、遠方の方や外出を控えている方に向けて市の歴史の魅力に触れる新たな機会を創出した。また市文化財課と連携し、文化財にちなんだカフェメニューの商品開発・販売を行うなど利用者の関心を集める企画を実施している。 館内の装飾では、季節に合わせた装飾だけでなく、利用者参加型の装飾や障がい者福祉施設と共同でプランターを設置するなどの工夫もみられる。	

◎モニタリング全般の総合評価コメント

◆ 総合評価コメント	
計画に沿った事業展開が実現出来ている。また、所管課と連携し、施設運営及び維持管理を着実にこなし、多様な自主事業を展開し、多くの参加と好評の声を得る結果となった。市モニタリングマニュアルで示されているチェック項目については、概ね良好である。	
◆ 今後の業務改善への考え方	
自主事業の収入が目標に達していないため、情報発信、集客等の工夫が必要である。	

指定管理者モニタリングチェックシート

【令和5年度分】

施設概要	名称	福津市複合文化センター
	所在地	福津市福津市津屋崎1丁目7番2号
	設置条例	福津市複合文化センター条例
指定管理者	名称	福津市複合文化センター共同企業体
	代表者	代表企業 株式会社日比谷花壇 宮島浩彰
	所在地	福岡市博多区博多駅南1-9-8 ケイアイビル1階
所管	指定期間	令和4年4月1日～令和8年3月31日
	部課名	福津市 教育部 郷育推進課 スポーツ文化振興係
	評価期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

I 業務運営状況に対するチェック

(チェックシート①)

I-1. 運営状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
開館(開場)日数	305 日間	305 日間	
開館(開場)時間	3,965 時間	3,965 時間	
自主事業開催数	40 回	44 回	

I-2. 利用状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
利用件数	文化ホール	300 件	372 件
	生涯学習センター	2,600 件	2,524 件
	計	2,900 件	2,896 件
延べ利用者数	文化ホール	18,000 人	24,973 人
	生涯学習センター	31,000 人	32,636 人
	図書・歴史資料館	120,000 人	120,471 人
	計	169,000 人	178,080 人
事業参加者数	文化ホール	1,800 人	1,875 人
	生涯学習センター	1,000 人	1,435 人
	計	2,800 人	3,310 人
稼働率(平均)	文化ホール	30.0 %	31.3 %
	生涯学習センター	50.0 %	53.0 %
	計	40.0 %	42.2 %

I-3. 収支状況

評価項目	事業計画(目標)	事業実績	コメント
利用料金収入	文化ホール	5,708,000 円	6,445,870 円
	生涯学習センター	3,500,000 円	3,860,240 円
	図書・歴史資料館	5,014,000 円	6,869,429 円
	計	14,222,000 円	17,175,539 円
自主事業収入	計	3,255,000 円	2,872,016 円
その他収入	計	324,000 円	2,689,600 円
指定管理料		119,460,000 円	119,460,000 円
収入合計		137,261,000 円	142,197,155 円
人件費		70,902,000 円	70,901,988 円
使用料および賃借料		834,000 円	847,635 円
維持管理費		38,187,586 円	40,625,280 円
総務費		2,950,000 円	2,925,120 円
事業費		24,277,414 円	26,459,711 円
租税公課		10,000 円	8,000 円
予備費		100,000 円	100,000 円
支出合計		137,261,000 円	141,867,734 円
収支差引		0 円	329,421 円

I 業務運営状況の総合評価コメント

【運営状況】

開館日数・開館時間共に目標値どおりとなった。

【利用状況】

全ての項目で目標値を上回る実績となった。特に毎年課題であったホール利用者数は、目標値を大きく上回っており、ホール稼働率アップへの取り組みの効果が現れている。

【収支状況】

利用料収入は全ての項目で目標値を大きく上回ることができた。自主事業収入が目標値に届いていないことが課題となる。また、燃料価格の高騰による電気料金の値上げが影響し、維持管理費が予算超過となった。今後も値上がりが予想されるため対応が必要となる。